

第1回ワークショップにおける意見

前回ワークショップのまとめ

開催状況

- 利用者目線の施策に向け、ニーズを把握

第1回ワークショップ（6月30日、市役所1階正面玄関）



主な意見

- 大阪のまちなか観光として、自転車が快適。コミュニティサイクルも含め、もっと利用促進を！
- スポーツとして、広域の河川沿いや臨海部に自転車ネットワークを！
- 子育て世代の移動手段として、自転車は必須。利用しやすい環境を！
- オランダでは、歩行者・自転車など「人中心」の道路空間形成により、事故の削減とともに都市が活性化。
- 駐輪場整備等の放置自転車対策も継続して必要（WS2）

**観光・スポーツ・子育て・まちづくり等の観点から、
高まる自転車利用へのニーズ**

海外目線【ご意見】

- オランダは自転車利用が非常に盛んな国
 - かつては日本と同じ車中心 = 交通事故が多発
 - 20～30年かけ、歩行者・自転車など「人中心」の道路空間を形成
 - 交通事故死亡者数が減少【右図】
 - 中心市街地が活性化

- 自転車通行空間
 - 生活道路(速度制限)
 - 都市内幹線道路
 - 都市間を結ぶ幹線道路【右図】



海外目線 【現状と課題】



- 大阪市も自転車利用は多い
 - 道路は、これまで、車中心
 - 安全な道が求められており、
 - 歩行者・自転車など「人中心」の道路空間の形成を目指す
 - 交差点における事故が多く、**交差点処理が課題**



- 自転車通行空間
 - 生活道路(総合安全対策)【左図】
 - 都市内幹線道路(レーン)【左図】
 - **都市間を結ぶ幹線道路が課題**

コミュニティサイクル【ご意見】

- NPO法人Homedoorにて、Hub Chariを運営
 - 就労支援を目的【右図】
 - 外国人観光客にも人気
- [会場意見]
- 移動手段として便利

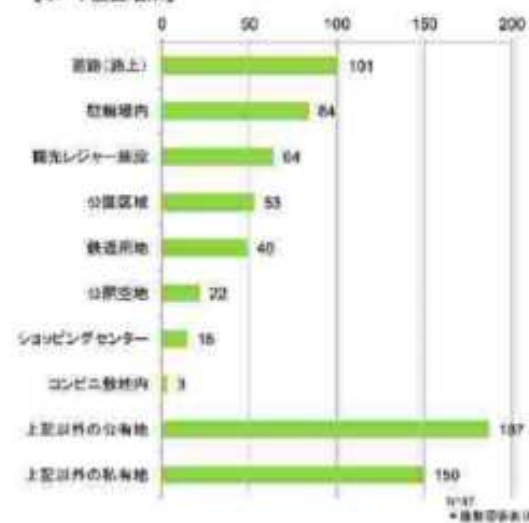
大阪の2大問題を
一挙に解決

得意な事...!?
自転車修理かな?



- サイクルポート
 - 市内で13ポート
 - 公共交通手段とするには、ポートの増設が必要
 - 他都市では、公的スペースを活用したポート設置【右図】

【ポート設置場所】



公共施設(国書館)に設置
(金沢市)



歩道上にデッドスペースに設置
(港区)

コミュニティサイクル【現状と課題】



御堂筋チャレンジ 実施区間 実施状況



- 快適な移動手段に向けて
 - 自転車を持たない観光客の足
 - 舞洲等の交通空白地帯の足
 - ポート(ルート)マップの提供
 - **外国人観光客への周知**
- 御堂筋チャレンジ
 - 11/5 ~ 11/20(社会実験実施中)
 - エリアマネジメント団体が企画
 - オープンカフェ・マーケットスペース・ストリートライブとともにサイクルポートを設置
 - **民間主導による取り組み**

子育て目線 【ご意見】

- ふたご自転車【右図】
 - 実生活の必要性から開発
 - 幼児2名乗車可の普通自転車
 - 3輪で安定。手押しも容易
 - スピードは出ない

- 自転車は、まちなかの足
 - 特に幼児を抱えたママに必須
 - でも、駐輪場。数も形も不十分
 - また、歩道は人。車道も怖い。安全に走れる道が必要【右図】
 - 交通ルールの研修も必要



Scene 1. 人と自転車であふれる歩道

通勤通学の時間は
歩行者も自転車も
たくさんいるなあ

スピードが遅いし
子ども2人のせてるし
荷物もあるから
不安定で怖い

猛スピードで走ってる
自転車がいるけど
急いでるのかなあ
でも危ないなあ

横断歩道の信号待ち
自転車って
どこで待つのが
1番安全なのかな

子育て目線 【現状と課題】



○ 「とめる」「はしる」

- 都心部を中心に駐輪場不足
- 公共整備に加えて、民間駐輪場の整備を促進(附置義務等)
- 都心部を中心に狭隘な歩道
車道左端に自転車レーン
- 御堂筋における空間再編
**道路内における
歩行者、自転車、自動車の共存**



○ 「きちんとつかう」

- ルール・マナーの教育・啓発
・スマイルサイクル・フェスタ
・地域密着の自転車教室
- **さらに取組みを拡げていく必要**

観光・まちのり【ご意見】

○ 大阪は自転車散歩に最適

- 地形が平坦で乗りやすい
- ちょうどいい距離感
- グルメ&カルチャー

○ 自転車のネットワーク

(必要なもの)

- キタ~ミナミ
- ターミナル等玄関口との接続
- 公園(公園内含む)の接続
- 河川敷の通行
- 駐輪場も必要
- 多様な自転車に対応すべき

走って楽しい街にするには？

①自転車のための環境整備

- ・キタとミナミを自転車で行き来しやすく
→御堂筋をはじめ、自転車道のネットワークを
- ・利用者目線で使いやすい駐輪場を整備
→自転車は“ママチャリ”だけではなくっている
- ・“大阪の玄関口”と街をつなぐルート
→ターミナル駅、空港、フェリーターミナル…



②訪れやすい環境づくり

- ・公園を自転車で訪れやすく
→たとえば大阪城公園は「自転車はNG」
大型バス駐車場は広大なのに、
自転車の駐輪場はない、通行も禁止…。
- ・河川敷を自転車で訪れやすく
→河川敷の「バイク止め」を越えられず
通行できない自転車も増えている
たとえば、子乗せ自転車、旅自転車



△淀川河川敷の自転車道にあるバイク止め

③自転車の多様化に合わせた街づくりを

- カーゴバイク、ロングテールバイク、
バイクトレーラー など
実用的自転車をふだん使いできる街に



観光・まちのり 【現状と課題】



○ 自転車ネットワーク

- 多様な自転車が通行できる
車道と分離した自転車道
- 御堂筋をはじめとした
都心部の周遊ルート
- ターミナルを結ぶ都市軸
- 公園をつなぐネットワーク
- **公園における自転車利用**

○ 来訪者への周知や案内

- 紙の地図
- スマホなどICTの活用
- 現地の案内看板
- **本当に求められているのは？**



健康・スポーツ【ご意見】

- 臨海部や河川敷の自転車道
 - 舞洲 スポーツタウン
 - 夢洲 車両通行の無い未利用地
 - 河川敷 交差点の無い快適空間
 - それらを活用した自転車道が必要

- スポーツサイクリング
 - サイクルステーション
 - 修景設備の整備
(ベイエリアのサンセットデッキなど)
 - 教育イベントの開催
 - 大阪から自転車文化の発信を!!



健康・スポーツ 【現状と課題】



- サイクリングルート
 - 河川沿いに約50kmの自転車道
 - 未認定区間も快適に走行可
 - 進入防止柵(検討中)
 - 休憩施設や修景施設、案内看板等が確保されてない。
 - **民間と連携したサイクルステーション等の確保**
- 市民の健康確保に向けて
 - 長時間持続可能な有酸素運動
 - 生活習慣病や心の健康にも効果が期待されている。
 - **気軽なスポーツとして活用促進策**

